

平成20年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	92	学校名	茨城県立石下高等学校				課程	全日制		学校長名	鈴木 義人					
教頭名	宮川 茂		久保 恵一				事務(室)長名			中原 美登里						
教職員数	教諭	21	養護教諭	1	常勤講師	7	非常勤講師	4	実習教諭,実講師,実習助手	1	事務職員	3	技術職員等	2	計	42
生徒数	小学科	1年		2年		3年		合計				合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女							
	普通科	42	69	49	39	45	31	136	139			9				

2 目指す学校像

- 1 人格の完成をめざし,豊かな人間性を培う学校
- 2 個性の発展と伸長を図り,自主性・責任感・実践力・創造力を育てる学校
- 3 心身の調和的発達を図り,自ら生き抜く力の養成に努める学校

3 現状分析と課題(数量的な分析を含む)

項目	現状分析	課題
学習指導	生徒の学習意欲が不十分で,基礎学力が身に付いていない。	学習意欲の惹起と基礎・基本の学力養成。
生徒指導	中途退学者,問題行動が多い。服装・マナーが十分でない。	規範意識の醸成と規律ある生活習慣の確立。
進路指導	就職希望者は多いが,生徒の職業に対する意識が低い。	キャリア教育の一層の充実。
特別活動	ホームルームの活動が十分でない。部活動の加入率が低い。	実践的態度や社会的資質の育成。

4 中期的目標

- 1 基礎・基本の学力を養成するため,分かる楽しい授業を展開する。
- 2 人と人との日々のふれあいを大事にし,社会性を育み,自立した行動ができるようにする。
- 3 個人面接や進路ガイダンスなどきめ細かな個別指導・課外指導等を随時実施し,進路希望の実現を目指す。
- 4 ホームルーム活動や部活動などの集団活動を通して,心身の調和のとれた発達と個性の伸張を図る。
- 5 家庭や地域社会との連携を密にし,積極的な情報の公開に努めるとともに,保護者や地域の声にも十分に配慮する。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
基礎・基本の学力の養成	分かる楽しい授業を展開するため、絶えず研究授業等の研修に努める。 T・Tや少人数指導等、個に応じた多様な学習指導方法の工夫、改善に努める。 課外授業や補習等、生徒の能力を最大限に生かすための指導を行う。
基本的生活習慣の確立と生活指導の充実	規則正しい生活のリズムを確立させる。 登下校時の生活指導等を通して、身だしなみの改善や交通安全意識の強化に努める。 規範意識や道徳心を高揚し、問題行動の未然防止と好ましい人間関係づくりに努める。
進路指導の充実	生徒指導相談員やスクールカウンセラーとの連携による指導を充実させる。 キャリア教育等を通し、生徒の個に応じた進路目標の具現化を図る。 コース別の指導を充実させる。 ホームルーム等での継続した体系的な進路指導を実践する。 インターンシップ等を推進し、望ましい勤労観・職業観を醸成する。
特別活動の推進	ホームルーム活動や部活動などの集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸張を図るとともに、社会性を育成する。 部活動の活性化を学校体制として推進する。 新校開校に向けた学校行事の精選化及び重点化。
家庭や地域社会との連携	「学校だより」や「PTAだより」、ホームページ等を通して、学校の教育活動を広く保護者や地域住民に公表する。 保護者や地域の方々へのアンケート調査等を実施し、学校への要望を把握し、学校の自己評価に活かしていく。
上郷高校との円滑な統合へ向けての諸準備	新校開校に向けて教育課程等の完成に努める。 新校理解のための地域への情報発信の徹底を図る。